



2009年5月22日

NEWS RELEASE

白鶴酒造株式会社

神戸市東灘区住吉南町四丁目五番五号

平成 20 酒造年度 全国新酒鑑評会「白鶴酒造(株) 本店二号蔵・旭蔵」が金賞を受賞

白鶴酒造株式会社（本社：神戸市、社長：嘉納健二、資本金：4億9,500万円）は、平成20酒造年度全国新酒鑑評会（独立行政法人 酒類総合研究所 主催）において

1. 本店二号蔵

2. 旭蔵

の二酒造場が金賞を受賞しました。

醸造技術と品質の更なる向上を目的とした平成20酒造年度全国新酒鑑評会は、広島県東広島市の独立行政法人酒類総合研究所にて4月23、24、25日に予審、5月12、13日に決審が行われ、22日にその結果が同所ホームページ上（<http://www.nrib.go.jp/>）で公開されました。

通算97回を迎える本年の鑑評会には全国各地の蔵元から920点の吟醸酒が出品され、予審を通過した入賞酒456点で決審が行われた結果、最終的に249点に金賞の栄誉が与えられました。

当社においては、本店二号蔵、旭蔵の二酒造場が昨年に引き続き金賞を受賞しました。

なお、6月17日（水）には東京池袋サンシャインシティにて開催される「日本酒フェア 2009」で一般公開が行われる予定です。

以上